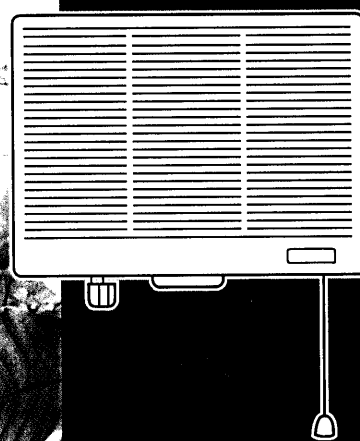




形名

**VFB-13A**  
**VFB-13AS**  
**VFB-13AL**  
**VFB-13AD**



東芝換気扇（浴室用）

## 取扱説明書

- このたびは東芝換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

### もくじ

安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4
仕様	4
取り付けかた	5~6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

日本国内専用品  
Use only in Japan

# 安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



**警告**

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（\*1）を負うことが想定される内容”を示します。



**注意**

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（\*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（\*3）の発生が想定される内容”を示します。

\*1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

\*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



**警告**

**使用を中止する**  
 異常・故障時にはすぐに使用を中止する  
 発煙・発火・感電の原因になります。  
 すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。  
 《異常・故障例》  
 ●スイッチを入れても羽根が回転しない  
 ●運転中に異常音や振動がする  
 ●回転が遅い、または不規則  
 ●こげ臭いにおいがする



分解・修理  
禁止

修理技術者以外の方は、分解、修理（※）をしない

火災・感電・けがの原因になります。  
 ※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



給気注意

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口により、十分給気される配慮をする

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



アースを  
接続する

アースは確実に取り付ける  
 故障や漏電したとき、火災・感電の原因になります。アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。



改造禁止

改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。



使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない

排気ガスが浴室に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



交流100V使用

電源は交流100Vを使う

交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る

感電・けがの原因になります。



水かけ禁止

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない

感電の原因になります。











取付注意












電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする  
 また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する

火災・感電の原因になります。

## ⚠ 警告

 <b>確実に取り付ける</b> 電源プラグや電源ケーブルは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。	 <b>入り切り禁止</b> ガス漏れの際は、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない ガス爆発の原因となります。
 <b>ぬれ手禁止</b> 電源プラグや分電盤のブレーカーはぬれた手で抜き差し、切/入しない 感電の原因になります。	 <b>ほこりをとる</b> 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着しているときはよく拭く 火災の原因になります。
 <b>ポリ袋廃棄</b> 包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に廃棄または保管する 頭からかぶるなどすると、口や鼻を塞ぎ、窒息する原因になります。	 <b>禁止</b> 電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 電線に荷重をかけない 火災・感電の原因になります。
 <b>使用禁止</b> 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 火災・感電の原因になります。	 <b>破損禁止</b> 電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない（傷ついたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしないこと） いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

## ⚠ 注意

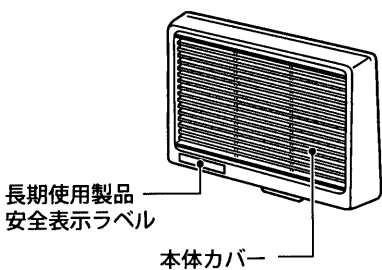
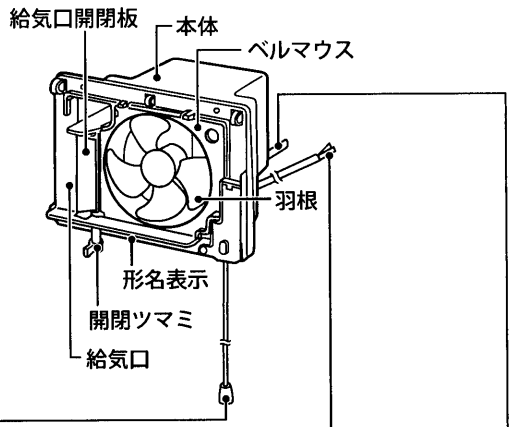
 <b>電気工事が実施</b> 電気工事・アース工事は電気工事士(※)が行う 電気工事士以外の方が工事をすると火災・感電・けがの原因になります。 ※電気工事士への依頼は、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。	 <b>プラグを持って抜く</b> 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。
 <b>確実に取り付ける</b> 強度のある場所に確実に取り付ける 落下により、けがの原因になります。	 <b>確実に取り付ける</b> 本体カバー・羽根や部品は確実に取り付ける 落下により、けがをする原因になります。
 <b>炎禁止</b> 炎があたる場所には取り付けない 火災の原因になります。	 <b>プラグを抜く</b> 長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、または分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。
 <b>取付禁止</b> 天井には取り付けない 落下により、けがの原因になります。	 <b>使用禁止</b> 異常な振動がするときは、使わない 本体・部品の落下により、けがの原因になります。
 <b>取付禁止</b> 浴室には壁スイッチを取り付けない 火災・感電の原因になります。	 <b>手袋着用</b> お手入れ・取り付けのときは、ゴム手袋を着用する 手袋を着用しないと、けがをする原因になります。
 <b>接触禁止</b> 本体カバーのすき間から、棒や針金などを入れない 感電・けがの原因になります。	

# 各部のなまえ

コンセントを設けずに屋内配線の電源ケーブルを換気扇に直付けするときの部品です。  
(VFB-13A, VFB-13AS, VFB-13ADにはありません)

アース端子  
(必ずアース工事をしてください。)

端子ケース  
コネクター  
端子カバー  
ねじ



引きひもスイッチ  
(VFB-13A, VFB-13ALにはありません)  
引きひもはゆっくりまっすぐ下に確実に引いてください。強く引いたり斜めに引きますとスイッチが故障することがあります。

電源コード  
(VFB-13ALにはありません)  
緑はアース線です。必ずアース工事をしてください。

ドレンチューブ  
本体内に溜った水を屋外へ排水します。

本体カバーのはずしかた  
とってを手前に引きながら斜めに持ちあげるとはずれます。

- ### 付属品
- 取付ねじ …………… 4本
- 
- ドレンチューブ …………… 1本
- 
- 電源プラグ …………… 1個  
VFB-13AL  
にはありません。
- 

- ### 別売部品 (詳しくはカタログをごらんください。)
- 木枠 (10BKA)  
壁穴に固定し換気扇を取り付けるために使用します。
- 
- ウェザーカバー (C-10B)  
屋外に取り付け風雨の侵入を防ぎます。
- 
- 防火ダンパー付ウェザーカバー (C-13AD)  
屋外に取り付け風雨の侵入を防ぎます。また、火災が発生したとき換気口から他への延焼を防止します。
- 

### 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■ 本体への表示内容  
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】○○○○年 【設計上の標準使用期間】 13年  
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 設計上の標準使用期間とは  
● 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。  
● 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V		機器の定格電圧による
	周 波 数	50/60Hz		
	温 度	20℃		
	湿 度	65%		
設置条件	標準設置			機器の取付説明書による
	定格負荷 (換気量)			
負荷条件	1年の使用時間	換気時間*		
	想定時間	●台所 2110時間/年 ●居室 2193時間/年	●トイレ 2614時間/年 ●浴室 1671時間/年	

[注]\* 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

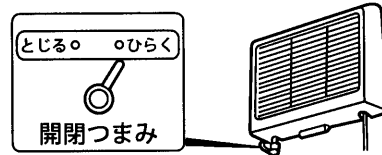
■ 経年劣化とは  
● 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。  
● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

# 使いかた

- 操作のしかたは換気扇により異なります。  
次の表から製品にあった使いかたをしてください。

形名	操作のしかた	運転状態
VFB-13A, VFB-13AL	壁スイッチで操作する	運転・停止
VFB-13AS	引きひもスイッチで操作する	運転・停止
VFB-13AD	引きひもスイッチで操作する	強・弱・停止

- 給気口は開閉つまみで操作します。  
冷気の侵入が気になるときは給気口を閉じてください。



## お願い

浴室の耐久性を増すために、入浴後もしばらく換気扇を運転して湿気を十分排気してください。

# お手入れのしかた

あまり汚れないうちに（3カ月毎）にお手入れしてください。

## 本体カバーの掃除

- 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって、汚れをふきとります。水でしぼった布で洗剤が残らないよう十分ふきとってください。  
格子の汚れは古歯ブラシを利用すると便利です。

## 本体・羽根の掃除

- 本体・羽根は取り付けのまま汚れをふきとってください。

## お手入れが終わりましたら

- 本体カバーを取り付けます。
- つぎのことを確かめ異常がないか確認してください。
  1. 本体カバーが確実に取り付けられていること。
  2. 運転して異常な振動や騒音がないこと。

## お願い

- 掃除には、シンナー、ベンジン、灯油、ベンゾールなどを使用しないでください。また、タワシなど固いもので洗うと、傷がつきますのでおやめください。

# 仕様

電圧100V（50Hz・60Hz共用）

形名	速調	消費電力 (W)		風量 (m <sup>3</sup> /h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFB-13A	—	6	6.5	115	118	28	28.5	1.2
VFB-13AS	—	6	6.5	115	118	28	28.5	1.2
VFB-13AL	—	6	6.5	115	118	28	28.5	1.2
VFB-13AD	強	9	11	156	150	36.5	35.5	1.2
	弱	6	6.5	115	118	28	28.5	

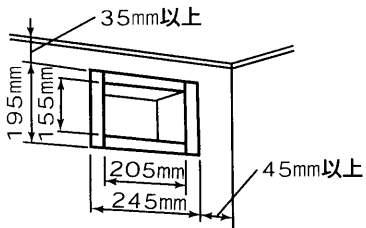
- 消費電力、風量（静圧0Pa時）、騒音の値はJIS C9603の測定方法に準じます。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

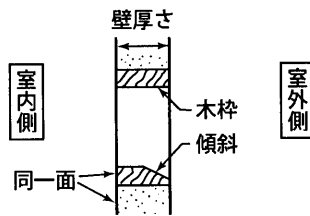
# 取り付けかた

## 木枠の取り付けかた

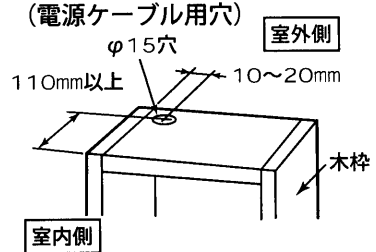
- 下記の寸法にあわせて木枠を取り付けます。



- 雨水の侵入防止のため、木枠の下部（室外側）を傾斜させます。

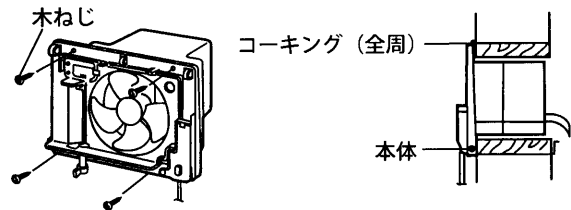
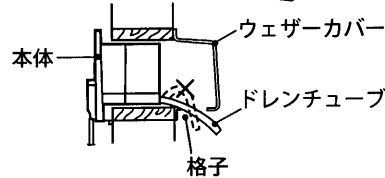
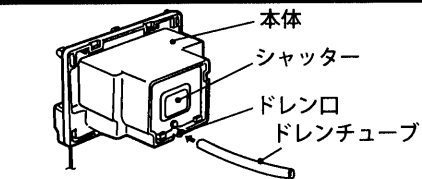


- VFB-13ALをご使用のときは木枠上部に穴をあけてください。



## 本体の取り付けかた

- 1 本体カバーをはずします。
- 2 付属のドレンチューブをドレン口に差し込みます。ドレン口外周面にコーキング材を付けてから差し込みます。
  - 防火ダンパー付ウェザーカバーのときはウェザーカバーに付属のドレンキャップを差し込みます。
- 3 本体を木枠にはめます。
  - ウェザーカバーが取り付けられているときは格子にドレンチューブを差し込みながら本体をはめます。
- 4 付属の取付ねじで本体を木枠に固定します。
- 5 木枠と本体のすき間をコーキングします。
- 6 本体カバーを取り付けます。



## 配線のしかた

[VFB-13A, VFB-13AS, VFB-13ADのとき]

### A 浴室外にコンセントを設けるとき

- 1 付属の電源プラグを電源コードに取り付けます。
- 2 アース線（緑）を使いアース工事をします。
  - 緑はアース線です。
- 3 コンセントに電源プラグを差し込みます。

#### 配線図

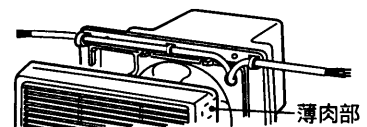
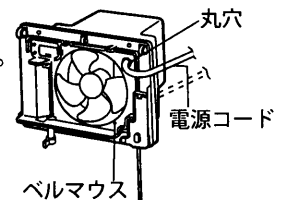
- 入切スイッチは必ず浴室外に設けてください。
  - コンセントは内線規定に基づくものを設けてください。
- 

### B 浴室内にコンセントを設けるとき

(内線規定200-12を満たす洋風浴室のとき)

- 1 電源コードを本体内側よりベルマウスの丸穴を通して、室内側へ取り出します。
- 2 電源コードの取り出し方向を選びます。

〔本体カバーの左右どちらかの薄肉部をナイフで切欠いてください。〕

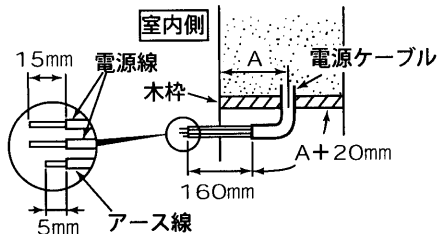


- 3 A項の1→2→3の順に工事します。

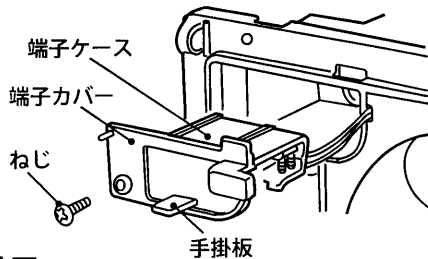
## [VFB-13ALのとき]

電源ケーブルを直接換気扇に接続するとき（コンセントの設置は不要です。）

- 1 電源ケーブル（VVFケーブルφ1.6、φ2）を木枠の穴に通し図のように加工します。（A寸法は110mm以上）

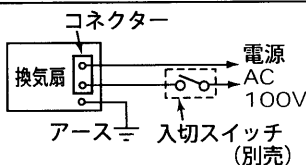


- 2 ねじをはずし、手掛板を手前に引き端子カバーと端子ケースを取り出します。

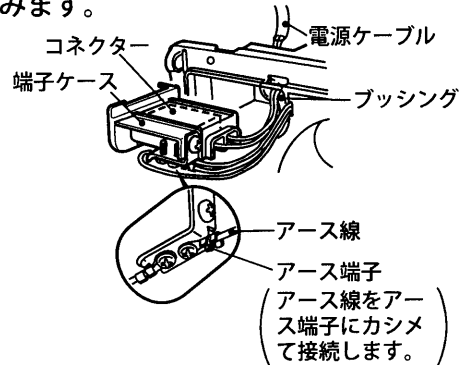


### 配線図

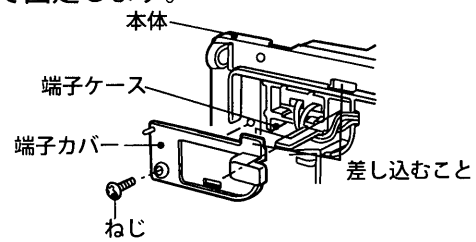
- 入切スイッチは必ず浴室外に設けてください。



- 3 電源ケーブルをブッシングを通してコネクタに芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。



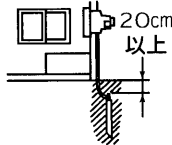
- 4 アース線を固定します。
- 5 端子ケースと端子カバーを本体に納め、ねじで固定します。



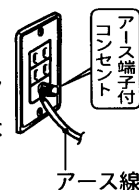
- 6 以上で配線工事は終了です。

## アースの取り付けかた（必ずアースを取り付けてください。）

- アース棒をご使用のときは、地中に20cm以上打ち込み換気扇のアース線へつなぎます。なお、東芝アース棒（サービスコードNo.32582005）を別売りしています。



- アース端子付コンセントをご使用のときは、換気扇のアース線をアース端子に確実につないでください。



### お願い

- アース線は断面積1.25平方ミリ以上の電線をご使用ください。
- ガス管、電話線、避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

### つぎのことをお守りください

- 高温（40℃以上）になる場所、油煙の多い場所、腐食性のガスの発生する場所に取り付けしないでください。プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。
- 取付場所は給湯口近くなど発生した水蒸気を有効に排出できる天井に近い壁面に取り付けてください。
- シャワーの水が換気扇にかからない場所に取り付けてください。
- 取付は天井や壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。

# 修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現象	点検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付けられていますか。 ●羽根が確実に取り付けられていますか。

- 上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
- ※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は お買い上げの販売店へご相談ください。  
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### 東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル

 **0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 03-5326-5038 (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通話料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

### 修理を依頼されるときは

### 出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、差込みプラグのあるものは差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

#### ご連絡していただきたい内容

品名	換気扇(浴室用)
形名	
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎ ( )

#### 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

### 補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



#### 愛情点検

#### ●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用  
中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店又は工事店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

## 東芝キャリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地